

Curves®

The power to amaze yourself.®

——— 明日の自分にきっと驚く

2024年8月期第1四半期 決算補足説明資料

2024年1月10日

東証プライム市場：7085

株式会社カーブスホールディングス

令和6年能登半島地震の被害状況について ²

令和6年能登半島地震により被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧、復興、地域の方々の日常生活の回復をお祈り申し上げます。現時点での当社グループにおける影響については以下の通りです。

店舗の状況

災害救助法適用地域（新潟県、富山県、石川県、福井県）に所在する店舗数：

92店舗（全てフランチャイズ店舗）

石川県、新潟県に所在する店舗のうち5店舗が1/4(木)臨時休業

臨時休業店舗の再開状況は以下の通り

1/5(金)営業再開 2店舗（石川県加賀市、河北郡内灘町）

1/10(水)営業時間を制限して再開 2店舗（石川県七尾市）

1/12(金)営業再開予定 1店舗（新潟県上越市）

富山県、福井県に所在する店舗は臨時休業店舗なし

***24/1/1(月)-1/3(水)は例年、年末年始の全店休業期間となっています。**

業績に与える影響について

当期連結業績に与える影響は軽微と見込んでおります。

今後、業績等への重大な影響が見込まれる場合には、速やかにお知らせいたします

目次

1.	2024年8月期1Q実績サマリー	4
2.	2024年8月期1Q実績詳細	5
3.	1Qの事業状況と取り組み	14
4.	2Q以降の見通しと戦略	26
	Appendix	30

■ 2024年8月期1Q実績サマリー

□ 会員数 **80.9万人** 前期末比 **3.2万純増**

前年同期末比 **2.1万純増**

□ 店舗数 **1,971**店舗

□ チェーン売上 (1Q) **189億円** (前年比 **111.1%**)

* チェーン売上：フランチャイズ店を含めた末端売上、全店の会費・入会金売上
および会員向け物販売上の合計

□ 売上高 (1Q) **75.4億円** (前年比 **108.8%**)

□ 営業利益 (1Q) **10.3億円** (前年比 **163.9%**)

2024年8月期1Q実績詳細

連結損益計算書

(単位：百万円)	2024年8月期（当期） 1Q（9-11月）実績	2023年8月期（前期） 1Q（9-11月）実績	前同比
売上高	7,544	6,935	108.8%
売上原価	4,319	3,895	110.9%
（売上原価率）	57.2%	56.2%	
売上総利益	3,225	3,039	106.1%
（売上総利益率）	42.8%	43.8%	
販管費	2,189	2,406	91.0%
のれん・商標権・ 無形固定資産償却費*	445	428	104.1%
営業利益	1,036	632	163.9%
（営業利益率）	13.7%	9.1%	
経常利益	1,053	720	146.2%
（経常利益率）	14.0%	10.4%	
当期純利益	666	466	142.9%
（当期純利益率）	8.8%	6.7%	

* 米ドル建て償却費の円換算額を記載しております。

連結損益計算書 (地域別)

(単位：百万円)	2024年8月期 (当期)		2023年8月期 (前期)		前同比
	1Q (9-11月) 実績	構成比	1Q (9-11月) 実績	構成比	
売上高	7,544	100.0%	6,935	100.0%	108.8%
国内	7,442	98.6%	6,833	98.5%	108.9%
海外	101	1.4%	101	1.5%	99.9%
営業利益	1,036	13.7%	632	9.1%	163.9%
国内	1,615		1,185		136.3%
海外	△162		△153		-
調整額	△416		△399		-
(期中平均為替レート) 米ドル	145.44円		138.68円		6.76円 円安

* 海外事業の売上・営業利益について

海外事業は、海外法人2社（Curves International, Inc. , Curves Europe B.V.）によるグローバルフランチャイズ事業、欧州FC本部事業で構成されています。

海外事業売上、営業利益には、日本国内事業からのCurves International, Inc.へのロイヤルティ支払い、フィットネス機器購入などの売上、海外子会社2社からの日本法人への指導料などのコストは含まれておりません。

* 営業利益の調整額項目について

特定の地域に帰属しない費用項目で、のれん・商標権償却費などです。

スポット：FC新規出店や契約更新などによって得られる一時的な収入

- ・FC新規出店に伴う加盟金やフィットネス機器販売などの収入
- ・契約更新に伴うフィットネス機器販売などの収入

ベース：店舗数、会員数などに連動して得られる継続的な収入

国内

ロイヤルティ等

FC店舗会費売上などに対するロイヤルティや
会員管理事務手数料などの収入

フランチャイズ関連

その他FC店舗から得られる収入

会員向け物販

会員向けの商品販売による収入、当社グループが会員へ
直販し販売手数料をFC店に支払

直営事業

直営店経営による収入

その他

その他

海外

売上高内訳

(単位：百万円)	2024年8月期（当期）		2023年8月期（前期）		前同比
	1Q（9-11月）実績	構成比	1Q（9-11月）実績	構成比	
売上高	7,544	100.0%	6,935	100.0%	108.8%
国内	7,442	98.6%	6,833	98.5%	108.9%
スポット	120	1.6%	156	2.3%	77.1%
ベース	7,322	97.1%	6,676	96.3%	109.7%
ロイヤルティ等	1,751	23.2%	1,604	23.1%	109.2%
FC関連	503	6.7%	485	7.0%	103.8%
会員向け物販*	4,288	56.8%	3,902	56.3%	109.9%
直営事業	739	9.8%	656	9.5%	112.6%
その他	38	0.5%	27	0.4%	138.5%
海外	101	1.4%	101	1.5%	99.9%

* 会員向け物販売上には、FC加盟企業に販売した商品の売上高が含まれております。

連結損益計算書トピック（前年同期比）¹⁰

前期1Q比較

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期1Q (23年9月-23年11月)	75.4億円 (前同比+6.0億円)	10.3億円 (+4.0億円)	10.5億円 (+3.3億円)	6.6億円 (+2.0億円)
前期1Q (22年9月-22年11月)	69.3億円	6.3億円	7.2億円	4.6億円

売上高 75.4億円 前年比+6.0億円(108.8%)

①ロイヤルティ等収入の増加

・ 会員数 ^{前期1Q末}78.7万会員 → ^{当期1Q末}80.9万会員へ **2.1万会員純増**

②会員向け物販収入の増加

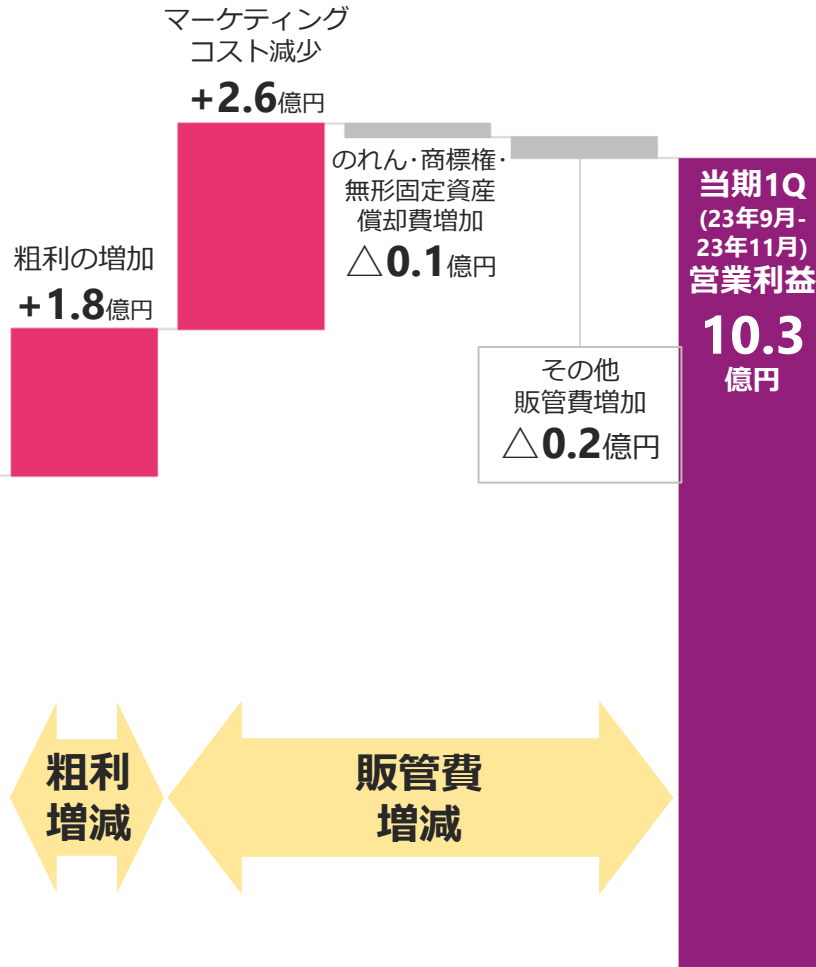
・ 物販売上高 ^{前期1Q}39.0億円 → ^{当期1Q}42.8億円へ

・ プロテイン定期契約者数増加
高機能商品への切り替えも堅調に推移

連結損益計算書トピック（前年同期比）¹¹

営業利益 10.3億円 前期対比+4.0億円(163.9%)

当期1Q(23年9月-23年11月)の前期1Q(22年9月-22年11月)からの増減



粗利の増加

RT等収入、会員向け物販収入増加等による

マーケティングコスト減少

広告効率改善、フランチャイズ加盟店からの広告分担金供出額増加等による

のれん・商標権・無形固定資産償却費増加

円安に伴う海外資産償却費の円換算額増加(キャッシュ増減影響なし)平均為替レート(1ドル)
前期1Q 138.68円 当期1Q 145.44円

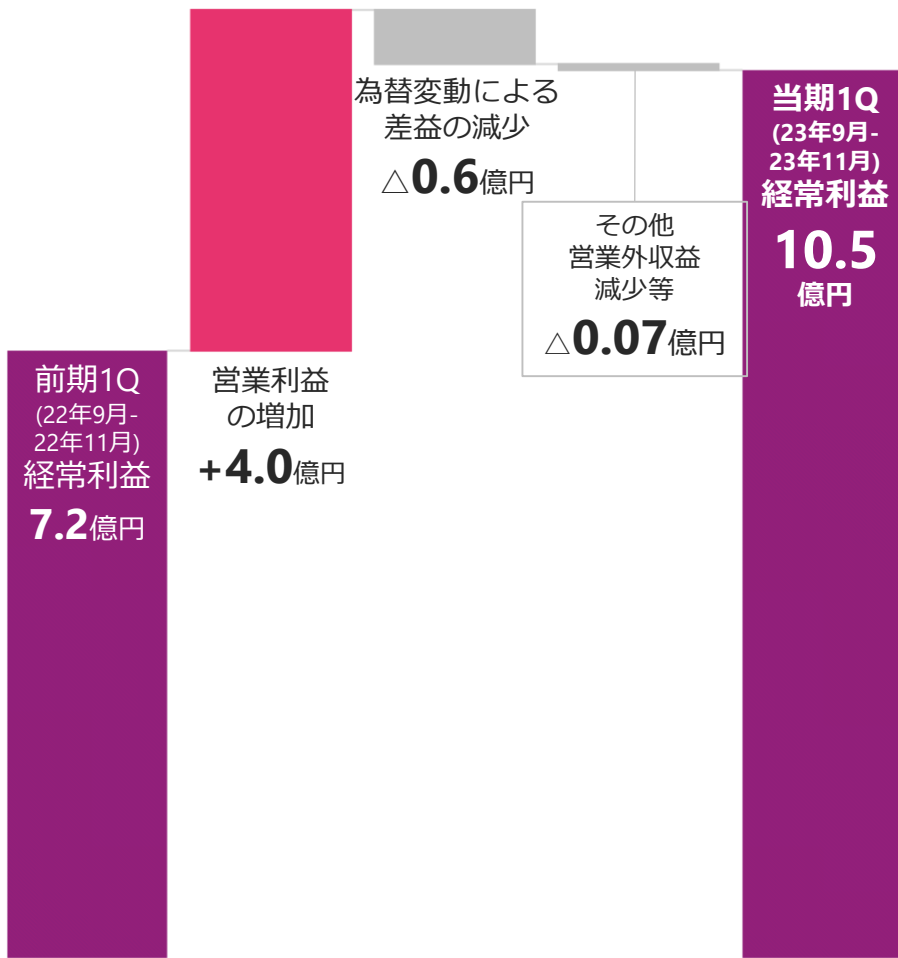
その他販管費増加

人件費増など

連結損益計算書トピック（前年同期比）¹²

経常利益 10.5億円 前期対比+3.3億円(146.2%)

当期1Q(23年9月-23年11月)の前期1Q(22年9月-22年11月)からの増減



営業利益の増加

粗利の増加 +1.8億円
販管費の減少 +2.1億円

為替変動による差益の減少

海外子会社への当社からの貸付金(円建て)について
円安進行における
為替変動幅の縮小による
為替差益の減少

キャッシュ増減には影響なし

連結貸借対照表

(単位：百万円)	2024年 8月期1Q末	2023年 8月期末	前期末差
流動資産	13,876	14,338	△ 461
現預金*1	6,351	8,134	△ 1,782
受取手形・売掛金	4,285	4,444	△ 159
商品*2	2,333	985	1,348
固定資産	25,026	24,773	252
有形固定資産	438	437	1
無形固定資産	23,579	23,183	396
のれん	1,567	1,546	21
商標権	20,411	20,126	285
ソフトウェア	1,515	1,361	153
投資その他の資産	1,008	1,153	△ 144
資産合計	38,902	39,111	△ 208
流動負債	10,503	10,686	△ 183
短期借入金（1年内長期借入金含む）	3,290	3,290	-
固定負債	12,608	13,354	△ 746
長期借入金	7,843	8,665	△ 822
負債合計	23,111	24,041	△ 929
有利子負債	11,133	11,956	△ 822
純資産合計	15,790	15,070	720
株主資本	10,819	10,621	197
負債・純資産合計	38,902	39,111	△ 208
(期末為替レート) 米ドル	149.58円	144.99円	4.59円 円安

■ ■ ■ 1Qの事業状況と取り組み

会員数

▶シニア層(65歳以上)

- ・ 社会状況の緩和に合わせ新規入会強化(クチコミ紹介マーケティング)
- ・ 市町村など行政との連携

▶ヤング層(50-64歳)

- ・ 成長マーケットとして一層の注力
- ・ クチコミ紹介マーケティング、商品戦略の展開によるLTV向上

会員向け物販

- ・ 会員サポート強化(運動指導、習慣化指導、食事相談)による
プロテイン定期購入者数増
- ・ 新商品発売による販売数、客単価向上

オンラインフィットネス

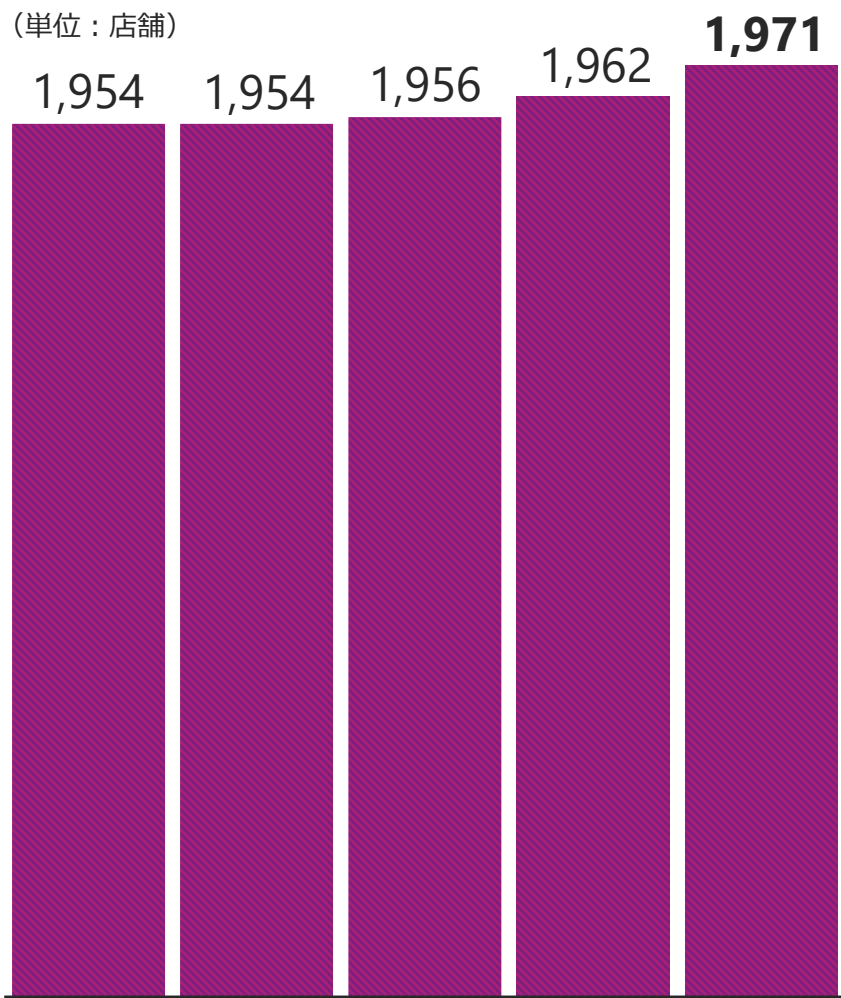
- ・ ハイブリッド型(おうちでカーブスWプラン)に注力

新規事業の創造

- ・ メンズ・カーブスなど新業態の多店舗化に向けたビジネスモデル構築

店舗数

(単位：店舗)



23/1Q末 (22/11末) 23/2Q末 (23/02末) 23/3Q末 (23/05末) 23/4Q末 (23/08末) 24/1Q末 (23/11末)

国内 **1,971** 店舗

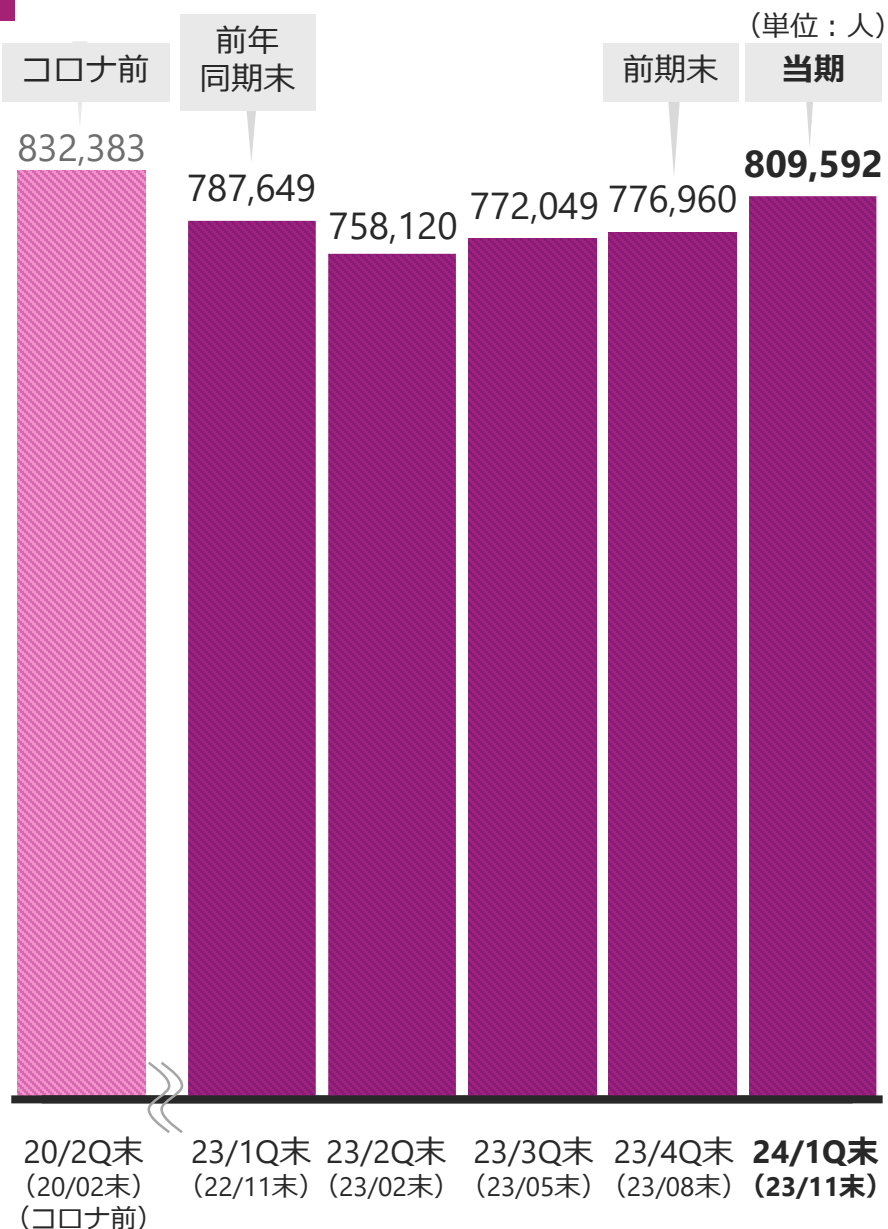
1Q(9-11月)

出店数 **9** 店舗

閉店数 **0** 店舗

純増数 **+9** 店舗

会員数



総会員数 **80.9**万人

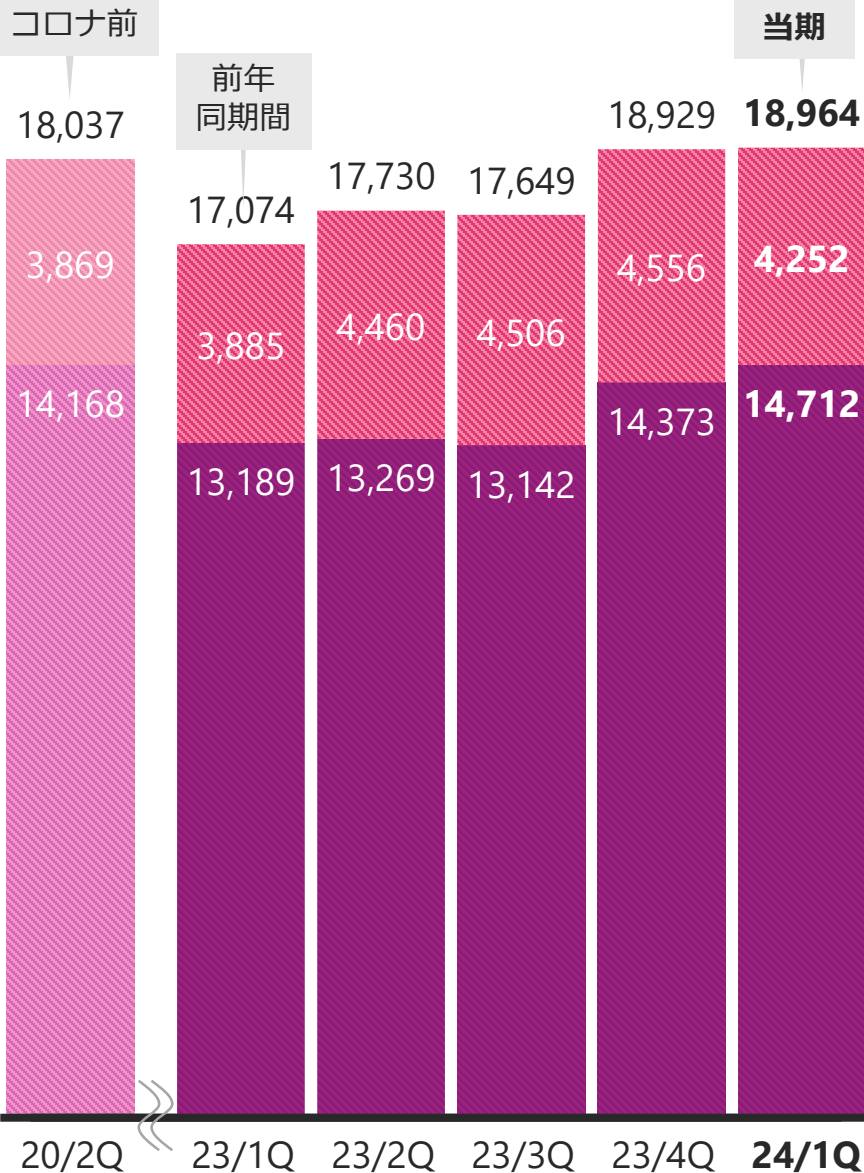
前年同期末比 + **2.1**万人

23/08期末比 + **3.2**万人

- ・秋の新規入会キャンペーンにより
会員数純増
- ・退会率は低水準を維持
(9-11月退会率2.1%)

チェーン売上高

■ 会員向け物販 ■ 入会金・会費 (単位:百万円)



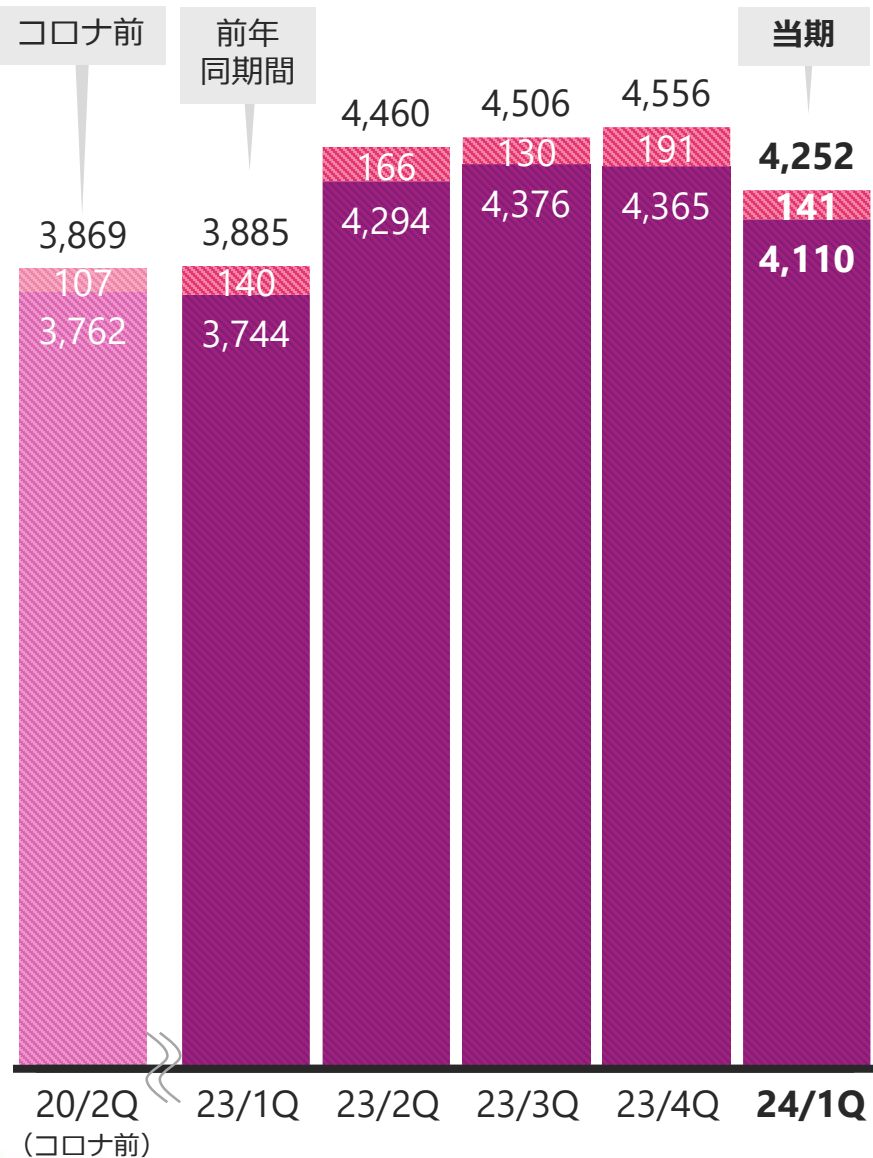
24/08 1Q 実績 **189.6**億円

前年同期間
23/08 1Q対比 **111.1%**

前Q
23/08 4Q対比 **100.2%**

会員向け物販売上高

■ その他会員向け物販売上 ■ プロテイン売上 (単位：百万円)



24/08 1Q
実績 **42.5** 億円

前年同期間
23/08 1Q対比 **109.5%**

前Q
23/08 4Q対比 **93.3%**

キャンペーンによる新規入会強化 ²⁰

1Q末会員数 80.9万人 前期末比+3.2万人

👉 新規入会キャンペーン実施



- ・ 9,10月に各10日間ほどTVCMを集中投下
- ・ TV、WEB、地域販促等のメディアミックスマーケティングを実施

ヤング層（50～64歳）の新規入会において着実な成果。
シニア層は再入会数が前年同期比増加。

👉 引き続き会員様へのサービス品質向上

退会率は低水準を維持（9-11月退会率2.1%）

オンラインサービス強化

オンラインフィットネス

2023年11月

店舗とオンラインのハイブリッドサービス

「**おうちでカーブスWプラン**」を店舗プランの会員様向けに提案する
キャンペーンを実施

約2万人がWプランへ切替

👉 2024年8月期1Q末会員数80.9万人のうち、**Wプラン会員数4.2万人**に
おうちでカーブスのみ会員を含むオンラインサービス利用会員は約6万人に

カーブスアプリ

会員様向け無料アプリ

2023年11月末

約25万人が利用中

運動の習慣化に役立つと好評



共同研究開始

千葉大学予防医学センターと 女性専用運動施設における社会保障費用 抑制効果に関する研究を開始

■ 研究の背景

急速に進展する高齢化に伴う要介護高齢者の増加、介護期間の長期化など、介護ニーズが増大することが予測される中、厚生労働省では「通いの場」を中心とした地域づくりによる介護予防を推進中。民間企業における介護予防事業に関する科学的根拠が必要とされている。

■ 研究の目的

高齢者の運動習慣効果を明らかにし、一人ひとりの生活習慣の改善および健康づくりの促進や、社会保障費の抑制への寄与など、社会課題の解決に向けた糸口を見つけていくこと

■ 研究期間

2023年11月～2026年3月末を予定

マテリアリティ1:

『地域密着の健康インフラ』としてお客様と
社会の心身の健康への貢献

<https://www.curvesholdings.co.jp/sustainability/materiality01.html>



時計台記念病院(北海道札幌市)と 心臓リハビリに関する医療連携を開始

これまでの主な医療連携先

心臓リハビリテーション連携

- ・ CR-Gnet
(岐阜心臓リハビリテーションネットワーク)
- ・ 横浜市 心臓リハビリテーション強化指定7病院
- ・ 上尾中央総合病院

整形外科連携

- ・ 森整形外科リハビリクリニック
- ・ すがも北口整形外科クリニック
- ・ 横浜町田関節脊椎病院

等

マテリアリティ5：地域社会への貢献

<https://www.curvesholdings.co.jp/sustainability/materiality05.html>



医療関係者の皆様へのご案内

<https://www.curves.co.jp/medical/>



女性だけの30分フィットネス

社会医療法人 社団
caress カレス サッポロ

カーブス 時計台記念病院

カーブスと心臓リハビリ連携開始について



時計台記念病院 心臓リハビリチームは、カーブスジャパンと2023年11月20日より心臓リハビリに関する医療連携を開始しました。

心臓リハビリに関しては、外来リハビリ実施可能な病院は少なく、通院困難がリハビリ継続の障害になっていることがわかっています。特に北海道では、雪や交通事情がさらに継続を困難としており、当院では地域や施設との連携が重要であると考えておりました。

カーブスは女性限定のフィットネスクラブですが、札幌市内に多数店舗があり、心臓リハビリでの医療連携を進めている施設です。

同施設と連携することで札幌市内で少しでも心臓リハビリ継続が容易になればと2023年6月より協議させていただき、札幌では初めて心臓リハビリ関連施設として市内同施設と連携合意させていただきました。

女性で

- ・ 外来心臓リハビリされている方
 - ・ 冠動脈ステント後・心不全などがあるが、運動したいと考えている方は
- 札幌市内カーブスでの運動について当院で相談可能ですので、当院心臓リハビリ・CPX 外来などにご相談いただければ幸いです。

caress カレス サッポロ 時計台記念病院

心臓リハビリ・CPX 外来担当
心臓リハビリ指導士・循環器内科医師

小原 雅彦



メンズ・カーブス

2023年11月末現在

17店舗営業中



- 1Qは新規出店なし
- 集客ノウハウの磨き上げに注力

● メンズ・カーブス店舗

**Men's
Curves**

The power to amaze yourself.®



海外事業

重点地域の状況

欧州(スペイン・イタリア・英国を中心に8カ国)

2023年9月末現在**135**店舗

* 当社グループがフランチャイズ本部を経営する直轄エリアのみ。

* 海外は決算期のずれにより2カ月遅れでの連結取込み

アフターコロナの環境にあわせた
新しいビジネスモデル、成長戦略構築中



■ ■ ■ 2Q以降の見通しと戦略

業績予想

上期・通期業績予想に変更はありません

(単位：百万円)	2024年8月期（当期）		2023年8月期（前期）	
	上期(9-2月)	通期(9-8月)	上期(9-2月)	通期(9-8月)
	予想	予想	実績	実績
売上高	16,400	34,000	14,482	30,022
営業利益	2,080	4,700	2,033	3,851
（営業利益率）	12.7%	13.8%	14.0%	12.8%
経常利益	2,055	4,650	1,914	3,841
（経常利益率）	12.5%	13.7%	13.2%	12.8%
当期純利益	1,290	2,900	1,178	2,551
（当期純利益率）	7.9%	8.5%	8.1%	8.5%

<2Q予想概要>

売上高

- ・会員数は、1Qは計画通り進捗（1Q3.2万純増、80.9万会員に）
2Qは例年会員数純減の計画
- ・会員向け物販収入 2Q12月に「食生活の相談」強化月間展開
☞新プロテイン、新商品発売により1Q比増収の見込み

営業利益

- ・2Qは前期比原価・販管費増
→新プロテイン、新商品発売に伴う販売促進関連コストが発生
- ・2Qは季節要因により、例年マーケティングコストは1Q比減少

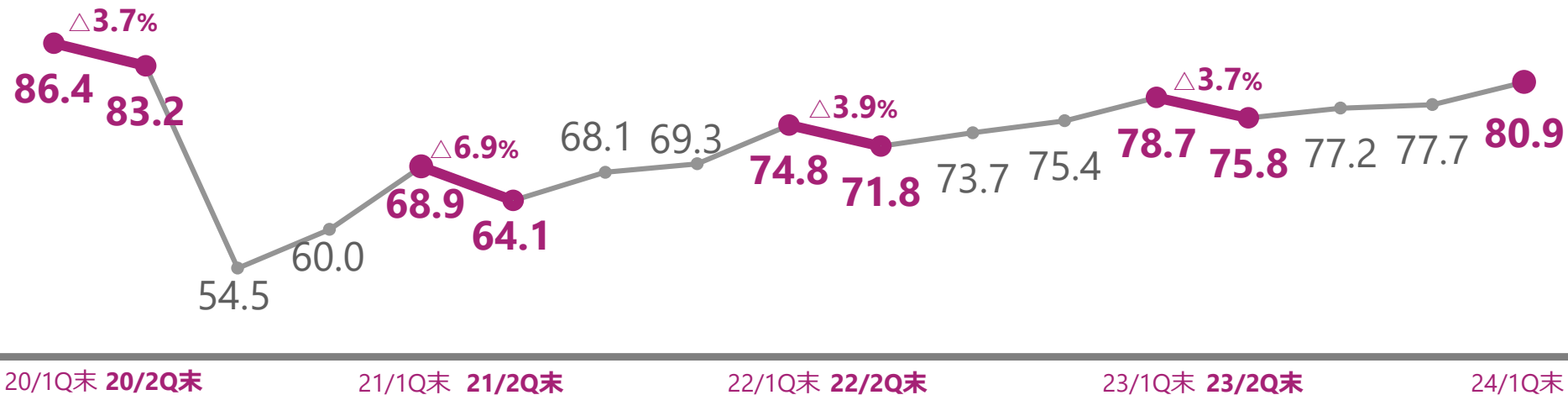
経常利益

- ・2Qは為替変動の影響により為替差益が1Q比減少する見込み
（キャッシュの増減はなし）

会員数純減の予想

【四半期ごとの実質会員数変化（単位：万人）】

2Qは季節的に会員数純減の傾向



- ・ 2Qは季節要因により1Q対比で入会数が減少
☞ 会員数は例年1Q末比純減
- ・ 2Qは例年、マーケティングコストも抑制

2024年8月期2Qの取り組み

29

2023年12月

食生活の相談強化月間を展開

2017年12月以来6年ぶり

新プロテイン販売開始

プロテインを全面リニューアル

科学的根拠に基づいた独自の成分処方により、筋肉を増やす効果・健康の維持増進がさらに高まる

プロテインに次ぐ大型新商品

新商品販売開始（定期購入型）

ヤング層(50-64歳)会員様向けの新商品発売開始

現場の声、食事調査、インサイト調査から把握したヤング層会員様のお悩みを解決し、不（不満・不便・不安など）を解消する独自の新商品

2024年1-2月

サービス強化👉顧客満足度向上👉春以降の会員数増へ

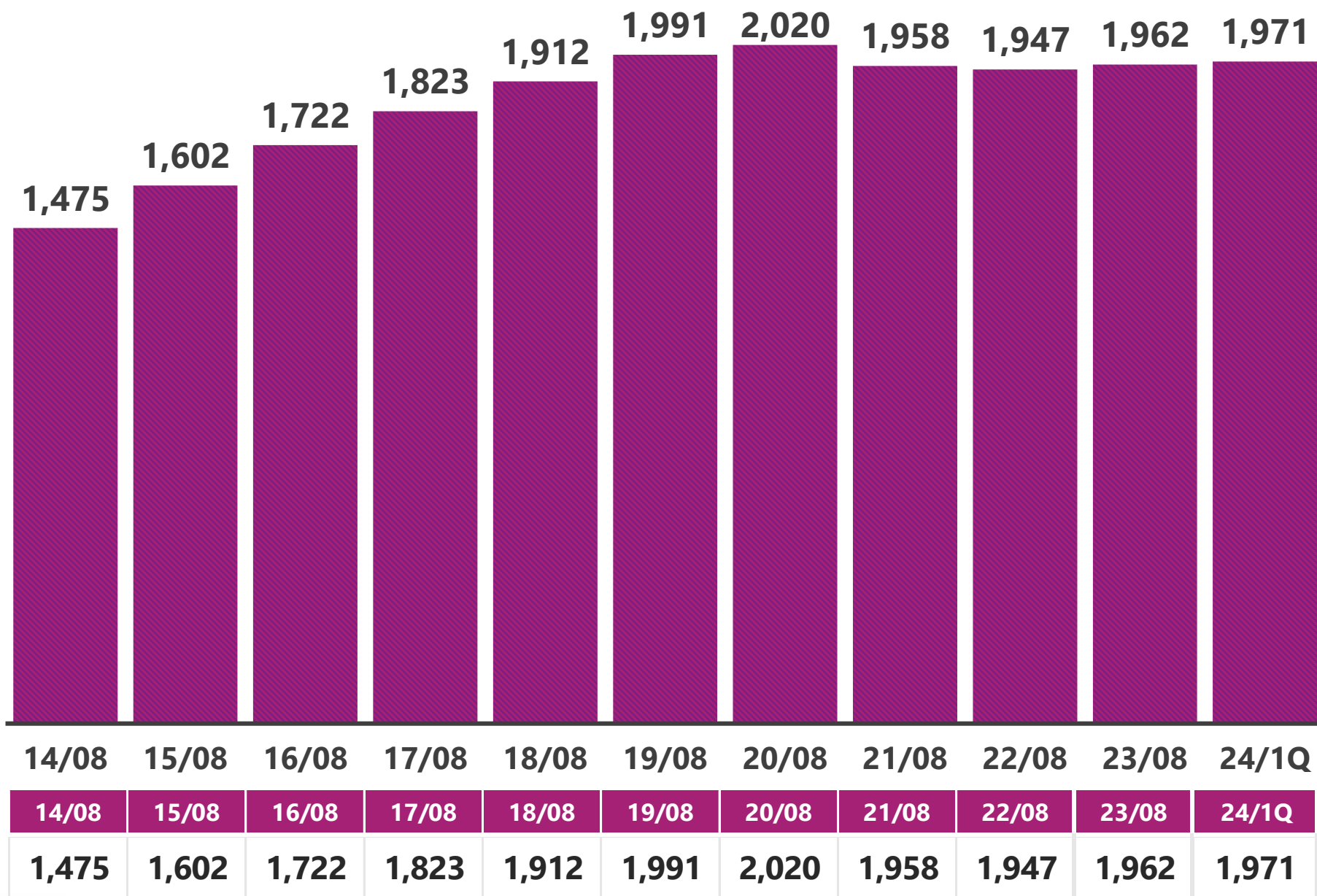


Appendix

■ カーブス事業の推移

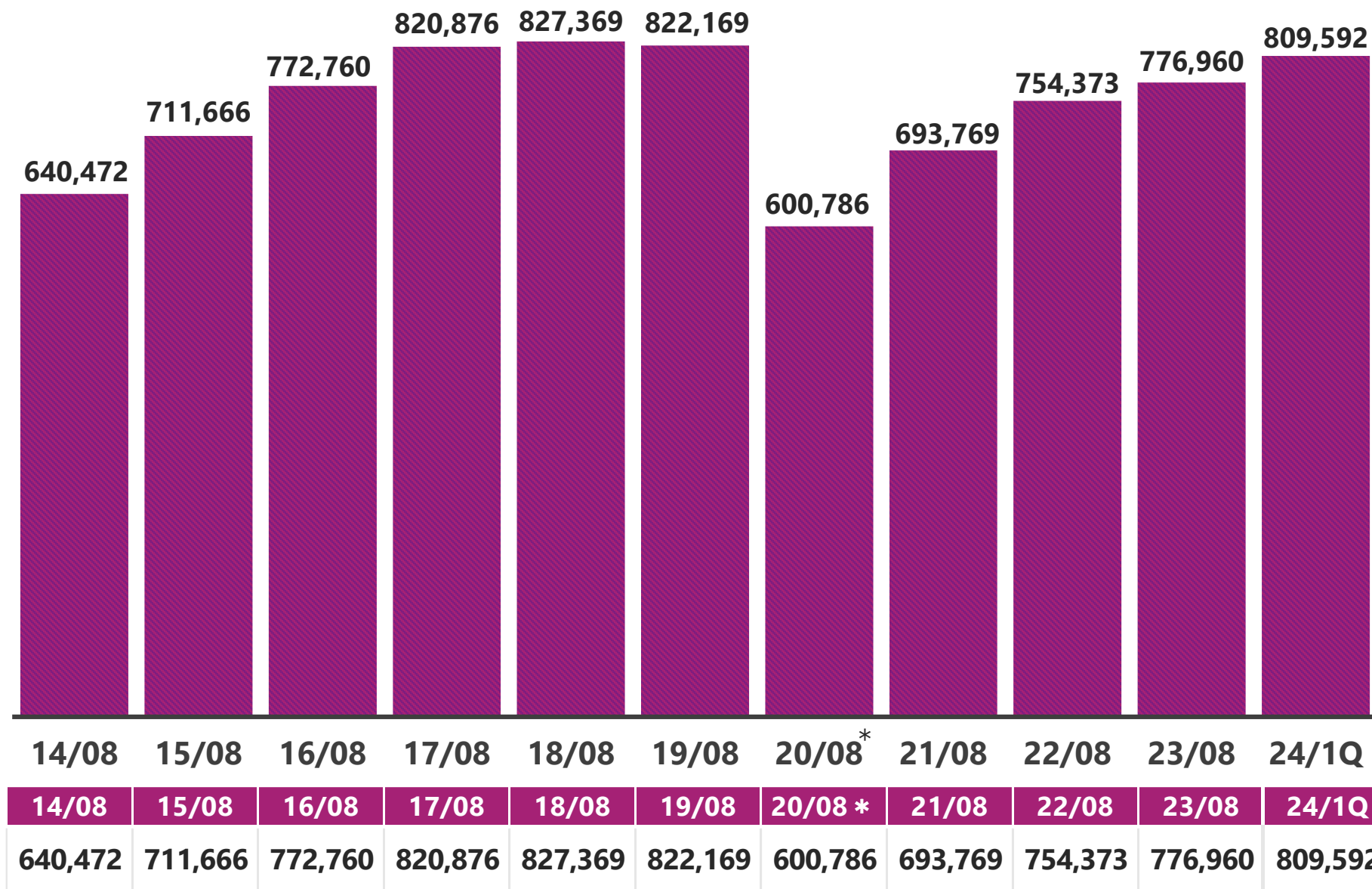
店舗数の推移

(単位：店舗)



会員数の推移

(単位：人)

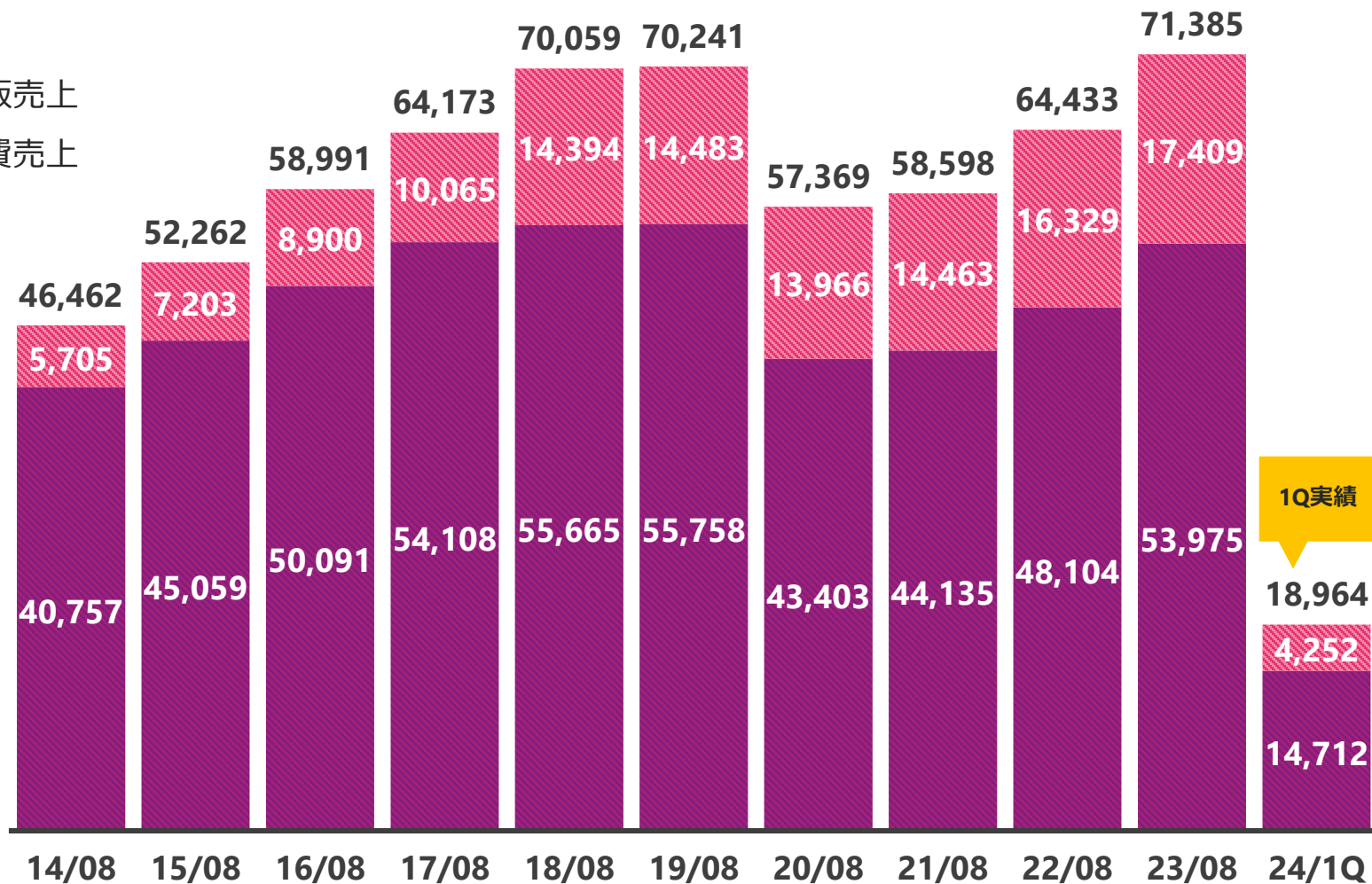


* 20/08期は特別休会会員を除く実質会員数です。

チェーン売上高推移

(単位：百万円)

■ 会員向け物販売上
■ 入会金・会費売上



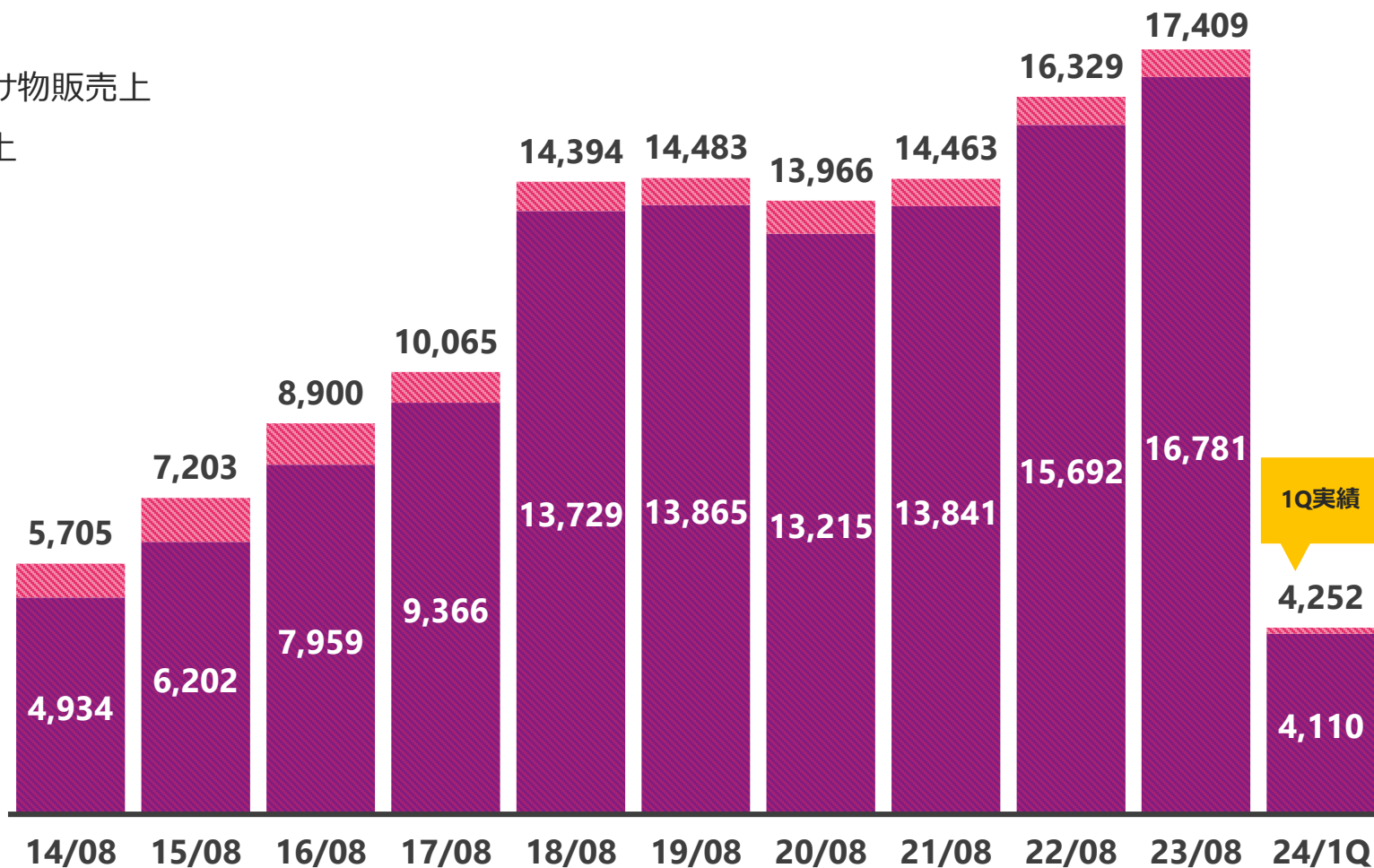
	14/08	15/08	16/08	17/08	18/08	19/08	20/08	21/08	22/08	23/08	24/1Q
チェーン売上高	46,462	52,262	58,991	64,173	70,059	70,241	57,369	58,598	64,433	71,385	18,964
会員向け物販売上	5,705	7,203	8,900	10,065	14,394	14,483	13,966	14,463	16,329	17,409	4,252
入会金・会費売上	40,757	45,059	50,091	54,108	55,665	55,758	43,403	44,135	48,104	53,975	14,712

会員向け物販売上高推移

35

(単位：百万円)

- その他会員向け物販売上
- プロテイン売上



1Q実績

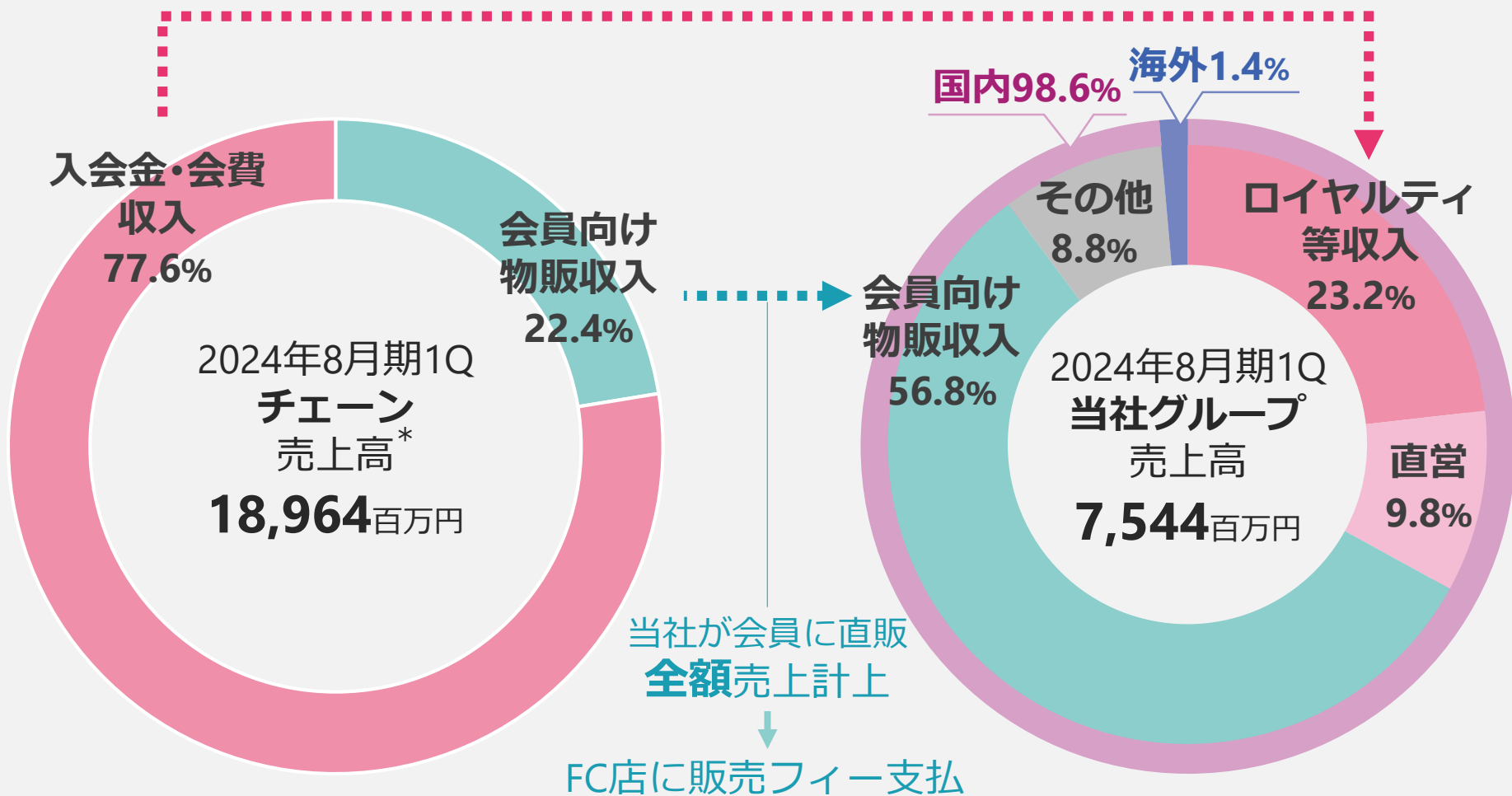
4,252

4,110

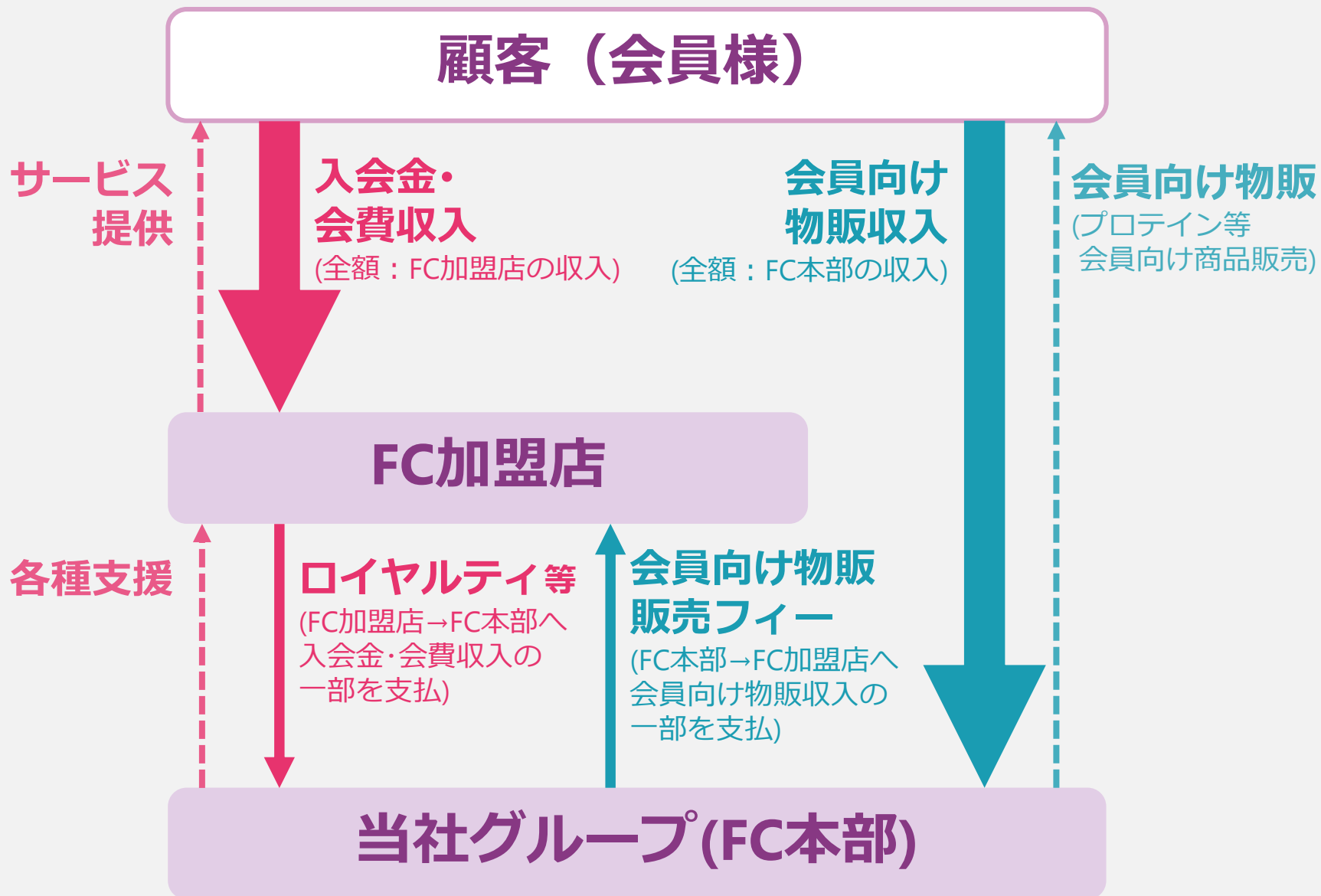
	14/08	15/08	16/08	17/08	18/08	19/08	20/08	21/08	22/08	23/08	24/1Q
会員向け物販売上	5,705	7,203	8,900	10,065	14,394	14,483	13,966	14,463	16,329	17,409	4,252
内) プロテイン売上高	4,934	6,202	7,959	9,366	13,729	13,865	13,215	13,841	15,692	16,781	4,110
プロテイン比率	86.5%	86.1%	89.4%	93.1%	95.4%	95.7%	94.6%	95.7%	96.1%	96.4%	96.7%
プロテイン前年比	133.8%	125.7%	128.3%	117.7%	146.6%	101.0%	95.3%	104.7%	113.4%	106.9%	-

入会金・会費収入と会員向け物販収入の 当社グループの売上計上について①

FC加盟店からFC契約に基づき入会金・会費収入の一部を徴収



入会金・会費収入と会員向け物販収入の 当社グループの売上計上について②



米国法人買収時に発生した米ドル建て のれん・商標権などについて①

当連結会計年度決算における為替変動の影響

BS

無形固定資産(のれん・商標権) 前期末比 **3.0億円増**(1Q末残高219.7億円)

純資産(為替換算調整勘定) 前期末比 **5.1億円増**(1Q末残高 49.6億円)

PL

のれん・商標権償却費 前年同期比 **0.1億円増**(1Q 3.6億円)

米国法人買収時に発生した米ドル建て のれん・商標権などについて②

Curves International, Inc.買収時（2018年4月）

のれん・商標権	ドル建て	円換算(1ドル 106.24円)
	202百万ドル	215億円

のれん・商標権償却(期間20年) **定額償却 年間10百万ドル**

前期（23年8月期）

のれん・商標権	ドル建て	円換算(1ドル144.99円)
期末残高	149.4百万ドル	216億円
のれん・商標権償却	ドル建て	円換算(1ドル137.98円 ※1Qは138.68円)
通期累計	10百万ドル	14億円
1Q	2.5百万ドル	3.5億円

当期（24年8月期1Q）

のれん・商標権	ドル建て	円換算(1ドル149.58円 前期末比4.59円円安)
1Q末残高	146.9百万ドル	219億円(前期末比3.0億円増加)
のれん・商標権償却	ドル建て	円換算(1ドル145.44円 前年同期比6.76円円安)
1Q	2.5百万ドル	3.6億円(前年同期比0.1億円増加)

■ カーブスグループの概要

私達の使命

私達は、正しい運動習慣を広めることを通じて、お客様と私達自身の豊かな人生と、社会の問題の解決を実現します。



私達が目指すもの

病気と介護の不安と孤独のない
生きるエネルギーが溢れる社会をつくる



動画「10年後のカーブス」

<https://youtu.be/XKuPtwwnNIE>

基本方針

『**地域密着の健康インフラ**』を目指し、
社会課題の解決に貢献します。

カーブスグループは創業から掲げる経営理念、

事業目的 : 病気と介護の不安と孤独のない
生きるエネルギーが溢れる社会をつくる

私達の使命 : 私達は、
正しい運動習慣を広めることを通じて、
お客様と私達自身の豊かな人生と、
社会の問題の解決を実現します。

に基づき『地域密着の健康インフラ』として**社会課題の解決**に貢献することを第一義として経営をして参りました。お客様、フランチャイズ加盟店、ともに働く人達を含めたステークホルダーの皆様とともに、社会・環境をより良くしていくことに努めることでサステナビリティ経営を実践して参ります。

1. 『地域密着の健康インフラ』として
お客様と社会の心身の健康への貢献
2. お客様の安全・安心No.1を目指した運営
3. 環境にやさしく気候変動リスクが低い
ビジネスモデルづくりと店舗運営
4. やりがいと働きがいに溢れる一人一人が輝く
人材育成・職場づくり・組織運営
5. 地域社会への貢献
6. サプライチェーンにおける公平公正な取引と
人権・人間性の尊重
7. 実効性の高いコーポレートガバナンス



株式会社カーブスホールディングス
(グループ持株会社)

株式会社カーブスジャパン

日本フランチャイズ本部事業

株式会社ハイ・スタンダード

グループ直営店事業

Curves International, Inc.

グローバルフランチャイザー事業

Curves Europe B.V.

欧州フランチャイズ本部事業

事業概要

- 「女性だけの30分フィットネス カーブス」を展開
- 国内店舗数1,971店舗（直営77店舗、FC 1,894店舗）
（2023年11月末時点）

基礎データ

- 所在地：東京都港区芝浦3-9-1芝浦ルネサイトタワー11F
- 設立⁽¹⁾：2005年2月
- 売上高⁽²⁾：300億円
- 資本金⁽²⁾： 8億円

注：
1.カーブスジャパンの設立日。カーブスホールディングスは2008年10月設立
2.2023年8月期

沿革

- 2005年02月** ベンチャー・リンクによりカーブスジャパン設立（世界総本部とマスターライセンス契約）
- 2006年03月** フランチャイズによる全国展開スタート
- 2006年06月** 100店舗を突破
- 2008年10月** コシダカホールディングスの連結子会社となる
- 2011年06月** 1,000店舗を突破
- 2015年06月** 神奈川県認証施設「未病センター」第一号である「未病センターカーブス小田原」を開設
- 2018年03月** Curves International, Inc.（世界総本部）を買収
- 2018年11月** メンズ・カーブス（茅野店）を開設
- 2019年07月** CFW International Management B.V.（現・Curves Europe B.V. 欧州FC本部）を買収
- 2019年10月** 2,000店舗を突破
- 2020年03月** 株式分配型スピンオフにより東京証券取引所市場第1部に株式を上場
- 2022年04月** 東京証券取引所「プライム市場」へ移行

お問い合わせ

▶ IRについてのお問い合わせ

カーブスホールディングス

TEL : 03-6777-0039

e-Mail : curves-ir@curves.co.jp

URL : <https://www.curvesholdings.co.jp/>

証券コード : 7085

本資料は、2024年8月期第1四半期の決算数値をもとに、企業情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2024年1月10日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。

本決算に記載されている当社および当社グループ以外の企業や業界等にかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。